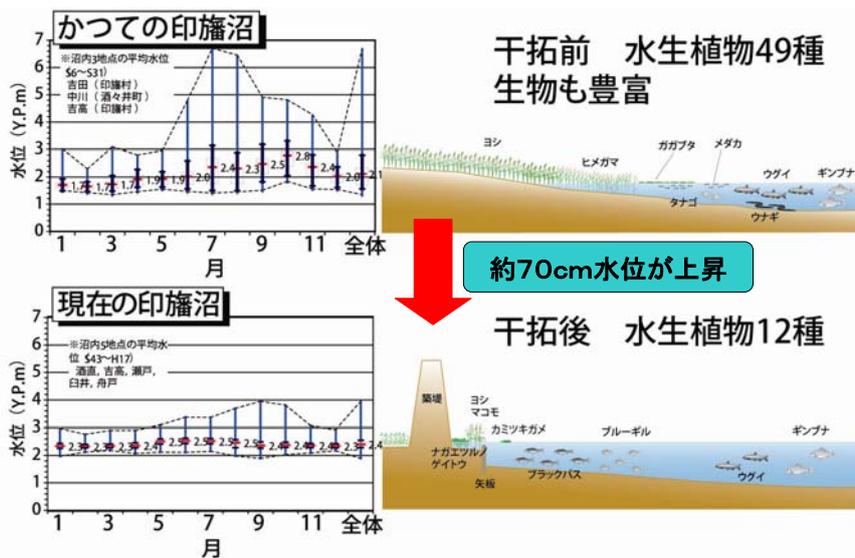


印旛沼水位変動実験

印旛沼水位変動実験

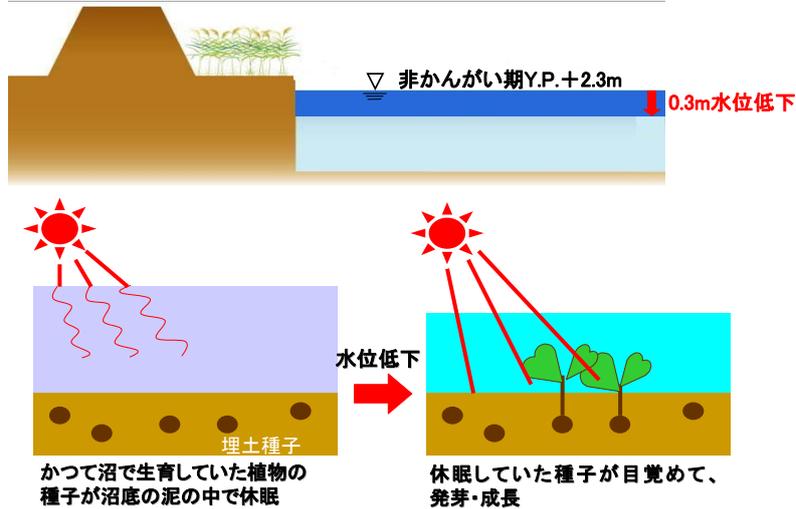
平成20年3月24日
千葉県印旛地域整備センター

水位変動実験を行う背景



水位運用により豊かな生態系へ

非かんがい期の一時期である3月に、沼の水位を試験的に低下させ、より広い範囲の沼底に日光を当てることにより、水草の生育を促進させ、自然豊かな湖岸と多様な生態系の再生を目指す。



水位変動による効果

<効果>

- ① 沈水植物群落の再生
- ② 水際部エコトーン拡大
- ③ 水際部植生拡大・多様化
- ④ 湧水の復活
- ⑤ 水質改善



水際のエコトーン

<水位変動実験のモニタリング>

・事前調査(実験開始前に実施)

- 測量：深浅測量、高水敷(ヨシ帯)測量、微地形調査
- 植生：植物相調査、水際植生調査、植生横断調査
- 生態系：鳥類調査、底生動物調査
- 水質・底質・湧水：(水質調査)、底質調査、湧水調査
- 地下水：流域地下水調査

・実験中および事後調査

- 測量：微地形調査
- 植生：植物相調査、水際植生調査、植生横断調査
- 生態系：鳥類調査、底生動物調査
- 水質・底質・湧水：流動・濁度連続観測、(水質調査)、底質調査、湧水調査
- 地下水：流域地下水調査